

# 祝・全国大会出場決定！

## 南北海道大会3冠達成の偉業！！

### ～西尾樹莉さん（バドミントン）～

西尾樹莉さん（とわの森三愛高校）は、1月19日（木）～21日（土）に函館市で開催された「第49回北海道高等学校新人バドミントン大会兼全国高等学校選抜バドミントン大会南北海道予選会」にて、女子シングルス、女子ダブルス、女子団体戦ともに見事優勝を果たし全国大会出場となりました。全国大会「第45回全国高等学校選抜バドミントン大会」は愛知県豊田市で3月23日（木）～26日（日）の日程で行われます。全国の舞台でもご活躍されることを願っています。

#### ☆大会成績☆

##### ○女子シングルス

2回戦	2-0で勝利
3回戦	2-0で勝利
準決勝	2-0で勝利
決勝	2-0で勝利

##### ○女子ダブルス

2回戦	2-0で勝利
3回戦	2-0で勝利
準決勝	2-0で勝利
決勝	2-0で勝利



##### ○女子団体戦

2回戦	とわの森三愛 3-0 苫小牧西で勝利
3回戦	とわの森三愛 3-0 函館工業で勝利
準決勝	とわの森三愛 3-0 札幌北斗で勝利
決勝	とわの森三愛 3-0 札幌龍谷学園で勝利

※女子シングルス、女子ダブルス、女子団体戦いずれもシード枠

#### とわの森三愛高校女子バドミントン部2年生 西尾樹莉さん

西尾樹莉さんは、小学2年生の頃からバドミントン少年団に入り、6年生の頃には全国大会を経験、その後南幌中学校でも全道トップクラスの実力を有し、数々の大会で優秀な成績を残してきました。

そして、今回の大会では、出場した女子シングルス、女子ダブルス、女子団体ともに相手に1セットも与えることなく全勝し、見事優勝を果たし全国大会出場となりました。

西尾さんは、「まずは団体戦での勝利を、そしてシングルス、ダブルスでの勝利を目指して頑張りたい」と意気込んでいました。



#### 南幌バドミントン少年団時代の監督 竹内一令さんへインタビュー

##### ○監督をしていた当時の西尾選手はどのような印象でしょうか。

小学校2年生頃から中学校まで指導をしてきましたが、思考力がある選手という印象がありました。

また、西尾樹莉は小学生ながら大人目線で考えており、意味を理解しながら練習をしていたので入団してすぐ他の子との違いが出てきました。

##### ○西尾選手へのメッセージをお願いします。

今夏のインターハイもあるので、一つ一つを大切にし勝ち上がってほしいです。

# 念願の全国大会出場！！

## ～南幌ミニバスケットボール少年団～

南幌ミニバスケットボール少年団は、1月13日（金）～15日（日）に江別市等で開催された、「第42回北海道ミニバスケットボール大会兼第48回全国ミニバスケットボール大会北海道予選会」にて、見事優勝を果たし、3月28日（火）から国立代々木競技場で開催される「第48回全国ミニバスケットボール大会」出場となりました。全国の舞台でもご活躍されることを願っています。



### ☆大会成績☆

#### ○予選ブロック

対戦カード	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q	合計
南幌V S 神居東	9 - 4	7 - 9	10 - 6	13 - 7	39 - 26
南幌V S もみじ台西	12 - 14	18 - 12	11 - 7	12 - 8	53 - 41

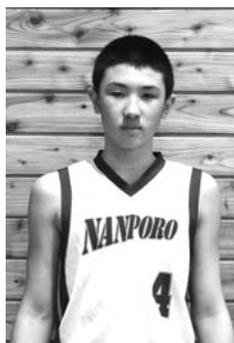
#### ○決勝トーナメント

	対戦カード	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q	合計
準々決勝	南幌V S 苫小牧緑	11 - 6	8 - 20	15 - 8	13 - 5	47 - 39
準決勝	南幌V S 美幌	5 - 13	6 - 10	12 - 7	19 - 11	42 - 41
決勝	南幌V S 西岡北	9 - 7	6 - 6	10 - 8	10 - 12	35 - 33



#### 南幌ミニバスケットボール少年団 主将 高木来希君（南小6年生）

全道大会では、勝ち負けよりも自分の全力をコートにすべて置いてくる気持ちで挑み、結果勝つことができ良かったです。試合終了のブザーが鳴った時は嬉しくて頭が真っ白になりました。全国大会でもいつも通りのプレーをし、全勝狙いで挑みます。



勝利の瞬間  
最高の笑顔

堂々たる優勝！！  
俺たちがNO.1



#### 南幌ミニバスケットボール少年団監督 佐藤将監督から一言

自分たちのできることを自分たちで判断して自由にプレーすることが南幌のスタイルです。全国大会では、支えてくれた全ての方々への感謝の気持ちを忘れず、応援を力にして、南幌スタイルを貫きたいと思います。